

# 第6回救急AIオンラインセミナー (KASEIセミナー)



## 急性期領域におけるAIを活用した トリアージの可能性について

“テーマも形式も新しい勉強会。救急(Emergency medicine)とAI(Artificial intelligence)をテーマに、Keynote lectureの後、講師とのやり取り(Interaction)を通じて、新たな知識の獲得だけでなく、研究の追体験や新たな着想のヒントとする。参加者の満足(Satisfaction)を追求します。”

日時

2022年 9月 1日 (木) 19:00~20:00

配信

ZOOMミーティング (事前登録制)

座長

五十嵐 豊 先生

日本医科大学付属病院  
高度救命救急センター  
講師



演者

高木 俊介 先生

横浜市立大学附属病院  
集中治療部 准教授・部長  
株式会社 CROSS SYNC  
代表取締役 医師



本講演会ではZOOM (ミーティング) を使用致します。下記URL又は二次元コードより事前登録をお願い致します。

<https://asahi-kasei.zoom.us/meeting/register/tJEqf-mgqDwpEtaWsINz8qceL7xqxiciNl4ro>

- ご登録頂きました個人情報、個人情報保護法及び当社プライバシーポリシーを遵守し、厳密に取り扱わせて頂きます。
- 本講演の録画・録音、撮影などは禁止とさせていただきますので予めご了承ください。

主催：旭化成ファーマ株式会社

## 講演要旨

病棟での急変を早急に察知して対応するラピッドレスポンスシステムが重要とされている。一方でリソースが少ない病棟においてラピッドレスポンスを起動することが課題となっている。AIを活用してオートトリアージを組み込んだラピッドレスポンスシステムの構築に向けて、現在の研究段階の進捗と課題を共有する。

## 高木俊介先生 ご略歴

2002年 横浜市立大学卒  
2002～10年 麻酔・救急・集中治療に従事  
2010年 Institut Jantung Negara in KL  
2011年 Prince Of Wales Hospital in Sydney  
2012年 横浜市立大学附属病院 集中治療部 助教  
2015年 同部講師  
2018年 同部部長・准教授  
2019年 株式会社 CROSS SYNC創業  
2021年 横浜市立大学大学院国際マネジメント研究科  
ソーシャル・イノベーション修士（経営学）

### 【委員会活動】

平成30年度 AMED 医療機器開発の重点化に関する検討委員会 WG5 ワーキングメンバー

令和3年度 総務省医師対医師（DtoD）の遠隔医療の取組状況等にかかる調査研究 委員

日本集中治療医学会 評議員 /ad hoc 遠隔ICU委員会 委員長・広報委員会 委員・ICU機能評価委員会 委員

日本呼吸療法医学会 評議員 / 遠隔医療WG 委員

日本遠隔医療学会 運営委員 遠隔集中治療分科会 分科会長

## お問合せ先

本セミナーについてご不明点がございましたら、下記メールアドレス宛にお問合せください。

旭化成ファーマ株式会社 福島沖之  
[fukushima.oc@om.asahi-kasei.co.jp](mailto:fukushima.oc@om.asahi-kasei.co.jp)